

最後迄て戦ふ 若松野崎の両氏 石城民政黨分裂

若松三三、野崎清次郎の両氏を擁護した例の長老の
縣選挙権から遂に分裂開
議が有耶無耶の間に非
題を惹起せんとした不
空を深はして石城民政
政連合は其の後依然と
野崎氏の前若松氏との
口約があるから一、張
で運動を續け野崎氏を
巻く一派は得意の暗中
に野崎氏を擁護する事
松氏は野崎氏とは何等
約ある筈はない然るに
約ありと稱する野崎氏
態度は解し兼ねる行
上今となつては身を引
にも行かないからと
戦ひ續ける此の人にて
は居り野崎氏と目され
人々はいづれも野崎派
の態度に激昂して此上
死力を盡して戦ふこと
かり各方面に運動を
てゐるが得意、戦術に

社民黨の勢力 常磐炭に擴大

大井川一派の率ゐる
極左傾漸く劣勢
常磐地方の無産運動は極左の
翼の尖鋭を走る山代吉宗君
の指導に依つて極左派の
力は可成り根強、遂に
の如く大井川一派、無
者新聞配布を引き起し、

金解禁に就いて下

經濟學士 金成増彦
解禁の時期が迫つて居
ることは井上蔵相の言に
つて明である。
前述の如く我が邦が金輸
を禁止したのは歐州諸國
特に米國が輸出禁止をし
たので我邦も大蔵省令第
八號を以て禁止したので
である。然るに、米國は
正八年に瑞典は正十三年
に米國及英領諸國は正十
四年中、加茶院は昭和元
年に丁抹は二年、それ、解
禁した、又獨乙は正十
年、何牙利は十三年埃大利

勿來納稅組合

貯金總額 〇九六九二圓
納付金總額 二〇九六九二圓
納稅以外の支出金 三二五五圓
差引増減 〇七九八二圓
贈與資金 三六五五圓
人員 四〇三人

執行猶豫の恩典

懲役二年三ヶ月の猶豫
けふ平支部判決
東京府下野村左官請負業
諸岡吉吉ハナヨ(三)が去
八月十九日母子心中の
を以て家出死場所を捜し
を徘徊し二十一日午後十
執行を猶豫する旨の破格の
同情ある判決があつた

櫻井大佐講演

青年團並に平在郷軍人分會
聯合主催の(内)で有名な
ナイフを以て咽喉をい
即死せしめたのは自殺
覺悟して海中に投身した
も死に切れ其の所に捕は
れた殺人事件の公判は去
十六日午前九時より平支部
に於て千葉裁判長、武田檢
事立會、門田辯護人列席、

献金

貯めた金十圓
マサ子さん
勿論之は外部的原因で
つて、他内部的條件が
供つて居るか否かは前述
した處によつて考察しな
ればならない。野崎政友
大に考慮すべき事であら
勿論、米國に於ける株
式の暴落より米國に金利
六分より五分へ低下せし
英國は六分半より六分へ
下せしめたことは解禁に
合であるが、(云)の如
禁すれば金が流出するこ
れに對して日銀の金利を
げて流出を防ぐ、その時
國の金利が高いことは非
更不利である、
は毎日の新聞にて明なる
である、即ち政府は金が流

優良小作人

勿來で表彰式
平町振興會では二十日午
二時から同町青年會館で
昭和三年度小作納入成績
優良者表彰式を行つたが
左の如し
(一)小林三男(二)高木
石井速水、赤津要人(三)
等)小林三男、長久保四
郎、山岸萬吉、小野長三
野村房太郎、小林房太郎
荒川米太郎、荒川三三、
下山田長藏以下(四)等

自發的に値下

家賃値下の経過
一三軒持ちの家主も
平町地方に於ける家賃値
運動に先鞭を付けて社民
石城支部が近く猛運動に
手すべく協力を進めて
是は既報の如くであるが
協力が進められてゐる
や平町に於ける家賃値
問題は愈々具體的實行に
厚となつてゐる尙平地方
に於ける第一の大家主た
藤丈夫氏は今春此の興
先立つて貸家全部二百
先立つて貸家全部二百
先立つて貸家全部二百
先立つて貸家全部二百

遺棄事件

控訴求刑四月
平町郡荷路村宇久保保
川三三(三)に於ける嬰兒
の死遺棄事件の控訴公判
は十九日福島地方裁判所
開かれたが長嶺檢察官は原
通し懲役四月を求刑判決
を渡しは來る廿六日決定

平町選挙名簿

開閲者は八十名
平町に於ける衆議院議員
十名で例年よりは多かつた
町會議員選挙人名簿開
町會議員選挙人名簿開

遊興に消費した

債券變造事件 後報
主魁は上野らしい見込み
平町では昨報の如く變造
券詐欺事件に關し緊張活
を進行中の債券變造事件
を進行中の債券變造事件

腹の空いた男

忍び入つて捕はる
石城郡野村村横山某方止宿
るがこの事柄は、南
大するものとされてゐる
向原、上野、北野、長
遠藤等に依り得た金圓
一主謀者を送金するも
改竄欺に送金するも
時一方は平、湯本、四
小名等の料理店等で遊
に消費した額は約千
餘圓に達し平町警署と

誘拐されたか

三千圓寄附
外債償還金へ
平町町工務課工業株式會
長江口忠一氏は外債償還
の一部に毎年三百圓宛十
ケ年間三千圓を寄附する
ことになり取計今年分三
圓を以て二十日出発した
けふ開通した
平町郵便局の本年度増設電
は二十日假開通を行ひ二十
一日から開通の筈である
増設者氏名番號左の如し
八四八八區裁判所監督判
事宅、八四九四上層檢事
宅、八五〇〇好間村役場
宅、八五一〇野市太郎、八
二九山田、八五三三藤
フミ、八五四片寄半三郎
八五五石山、八五七水口
鈴木留四郎、八五八七水口
豐治郎、八五八八廣川榮、
八五九藤浪時康、八六〇
坂本庄、八六一只野忠康
八六二八新橋、八六三
宇佐美友二、八六四渡
井、八六六松本三、
八六七高倉、八六八
志賀、八六九八原申八
笑二、八七〇新原申八
九二、八七一川銀治、九〇
關、九〇三橋秀冬、
九〇四菅本武雄、九〇五
柴田、九〇六六谷武
雄、九〇七鈴木芳久、九
〇八田、九〇九三瓶嘉
久也、九一〇桑原仙松、
九一一草野、九一二
大谷、九一四長谷
川

警中明年卒業生の

海軍志願熱
就職難の現れか
平町警中學校では明年卒
業する生徒、海軍兵學校、
同慶學校、同慶學校等、
入學を志願する者が影響
入學を志願する者が影響
入學を志願する者が影響
入學を志願する者が影響

十六娘家出

平町人事
才植小路一番地小島恒雄
三丁目一番地大槻志四
女三喜子
八幡小路七番地藤次郎
長男利雄

植田町本町

前田醫院
入院隨時... 電話 一一四番

赤心堂病院

赤心堂病院
平町電話四七五

外科

外科 一般外科
婦人科 泌尿科
皮膚科 外科

内科診療

内科診療
消化器病科 呼吸器病科
小兒内科 一般内科
入院應需(自炊)便アリ

渡邊内科醫院

渡邊内科醫院
電話 一六一番

安齋外科醫院

安齋外科醫院
電話 四三六番

市原醫院

市原醫院
電話 一一四番

植田町本町

植田町本町
入院隨時... 電話 一一四番

前田醫院

前田醫院
入院隨時... 電話 一一四番

十六娘家出

十六娘家出
平町人事